



表紙：舎密開宗(日本化学会所蔵)より掲載

化学と工業 1

CHEMISTRY & CHEMICAL INDUSTRY

Vol.60-1 January 2007

C O N T E N T S

- 001 **巻頭言** 大競争時代と大学
遠山敦子
- 005 **論説** 将来の化学技術を考えるための5つの規準
御園生 誠
- 007 **OVERVIEW** 高齢化社会の大きな課題
アルツハイマー病の早期治療をめざして

012 **特集**

化学の融合領域を探る

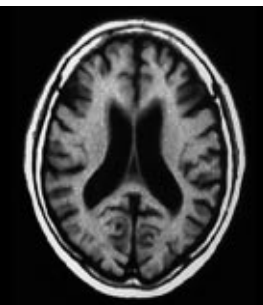
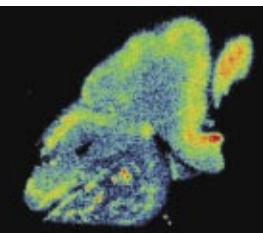
第3期科学技術基本計画に「イノベーションは新たな融合研究領域から創出される」という記述があります。本特集では、半導体から食品や医薬まで、ナノ(ナノテクノロジー)からメガ(航空宇宙)まで、さらには学界(基礎)から産業界(応用)まで、化学が関わる異分野融合について各界の専門家の先生にご紹介頂きました。新年の初日の出を眺める際、遙か地平線の彼方にまで広がる化学の世界を思い浮かべていただければ幸いです。

- 1 米国の大学における融合領域研究の最近の動向
小林信一
- 2 応用物理分野からみた化学との融合領域を探る
——分子ナノテクノロジーからみた化学の重要性
松重和美・石田謙司
- 3 航空宇宙分野からみた化学との融合領域を探る
浅井圭介
- 4 食品科学工学分野からみた化学との融合領域を探る
——食品アレルギー研究における化学的アプローチ
上野川修一
- 5 薬学分野からみた化学との融合領域を探る——薬学の基盤は有機化学
夏苅英昭
- 6 医学分野から化学との融合領域を探る
——先端技術融合による再生医療の実現に向けた取り組み
岡野光夫・小林 純
- 7 マイクロ化学プロセスの開発における技術融合
——化学系技術と機械的微細加工技術の融合に関して
藤原隆行
- 8 エレクトロニクスとバイオテクノロジーの融合
——半導体磁気センサーを用いた迅速免疫診断システム
福本博文

- 029 **私の自慢** 極限環境微生物の分離と解剖——変わりものだから面白い
今中忠行
- 032 **委員長の招待席** 博士人材の育成について——野依フォーラム 博士に関する提言
府川伊三郎



利尻富士
提供：浅野努



アルツハイマー病患者の脳切片(オートラジオグラフィによる)と横断面(MRIによる)
提供：荒井啓行

034	化学会発 男女共同参画の動き 相馬芳枝 NICE 化学教育協議会 化学の大学入試問題を考える(18) 化学教育協議会 18年度入試問題検討WG
040	企業だより アミノインデックス®—血中アミノ酸濃度による健康チェック法の開発— 味の素株式会社
042	研究の現場から 高感度DNAチップの開発 薮野邦久・中村史夫・瀧井有樹
044	支部だより 関東支部が主催する化学への招待—講演会— 関東支部 化学教育における大学—高校間の交流 東海支部 台風と学会 中国四国支部
047	部会だより バイオ部会関連シンポジウムをのぞいてみませんか? バイオテクノロジー部会 部会の将来像について 生体機能関連化学部会
049	世界の化学会 スペイン王立化学会
050	CCI サロン この人、紹介 気まぐれ読書ノート
073	会員から
052	編集後記
<hr/>	
053	会告 (次号予告)
054	お知らせ 行事一覧 講演会・講習会 研究発表会——発表募集 研究発表会——プログラム
<hr/>	
087	掲示板
088	求人・求職
092	日本化学会編集の刊行物
次頁	広告索引

平成18年度化工誌編集委員会

委員長: 植村 榮 理事: 府川伊三郎

委員: 青木 純 / 大山俊幸 / 原田和雄 / 俣野善博 / 信田直美 / 高谷 光 / 廣田憲之 / 宮崎あかね

幹事委員: 桐村光太郎 / 中村 聡 / 藤岡 洋 / 松本明子 / 山内 薫

デザイン (株)マツダオフィス